

の企業にご入会いただくことで、地域経済の実情を幅広く把握し、政策提言や各種支援事業に反映することができま。また、会員同士のネットワークから、新たな連携や学びも生まれます。会員拡大は、商工会議所の組織基盤を強化し、「企業と共に札幌の成長を目指す」ための重要な取り組みです。

犬嶋 女性会としても、新たな仲間づくりは大切なテーマです。私たち自身が活動を分かりやすく発信し、周囲の方々に声をかけていきたいと思っています。会員が増えることで、女性会の活動もさらに豊かになると感じます。

安田 まさにその通りだと思います。女性会では、日頃から会員同士のつながりを大切にし、地域や業界を越えた交流を重ねておられます。よく知っている方から「私も入っている」「こういう活動をしている」と声を掛けていただくことは、会員拡大にも大きな力になります。

女性起業・女性活躍について
犬嶋 女性の起業や活躍について、札幌商工会議所ではどのように捉えられているのでしょうか。

安田 人口減少や人手不足が進む中で、性別にかかわらず、一人一人が力を発揮できる環境づくりは、企業の経営力を高める上で欠かせません。女性が起業しやすい環境や、責任ある立場で活躍できる環境を整えることは、札幌経済に新たな価値を生み出すことにもつながります。

札幌商工会議所としても、創業支援や経営相談、女性起業家を招いた講演や交流を通じて、女性を含む多様な経営者の挑戦を後押ししてまいります。

犬嶋 私も仕事を続ける中で、一人一人が力を発揮するには、周囲の理解や職場環境づくりが大切だと感じてきました。特に、建設業はかつて男性中心という印象が強くあり、そのような中で難しさを感じる場面もありました。一方で、自分の立場からこそ気付けること、伝えられることがあると感じています。

働きやすい職場づくりは、女性だけでなく、若い世代や男性も含め、誰もが力を発揮できることにつながります。女性会には、さまざまな経験を重ねた方々がいます。同じ立場で相談できる仲間がいることは、大きな支えです。

安田 経営者にとって、相談できる相手がいることは大切ですね。互いの顔が見える関係の中で率直に相談し合える女性会は、札幌商工会議所にとっても大きな財産です。

今後に向けて
犬嶋 最後に、第39期に向けて、札幌商工会議所や女性会への期待をお願いします。

安田 この3年間は、札幌商工会議所にとっても、札幌経済にとっても、大変重要な時期になると考えています。「Forward」のスローガンのもと、会員企業の皆さまとともに前へ進み、札幌の成長を実現していくためには、組織全体の力を高めていく必要があります。

若い世代や女性の視点を生かし、日々の活動の中で感じた声を具体的な活動につなげることは、札幌商工会議所全体の活力にもつながります。今後も、会員企業の発展と札幌経済の成長に向けて、大きな役割を期待しております。

犬嶋 心強いお言葉をいただき、ありがとうございます。女性会としても、札幌商工会議所の一員として第39期の方針をしっかりと受け止め、



札幌商工会議所女性会
詳しくはこちら



札幌商工会議所女性会 会長
犬嶋 ユカリ
(株)井上技研 取締役副社長

札幌商工会議所会頭
安田 光春
㈱北洋銀行 取締役会長



札幌商工会議所 第39期に向けて 「札幌商工会議所会頭・女性会会長」対談

第39期を迎えて
犬嶋 第39期がスタートし、安田会頭のもとで札幌商工会議所の新たな歩みが始まりました。女性会にとっても、今後の活動を考える大切な節目と感じています。本日は、会頭としてのお考えや、女性会への期待などをお伺いできればと思います。

安田 札幌商工会議所は、地域の工業者の皆さまに支えられ、地域経済の発展に向けて歩みを重ねてまいりました。私自身、多くの企業と向き合う中で、地域経済を支えるのは一社一社の挑戦と日々の努力であると強く感じてきました。

現在、企業を取り巻く環境は、人口減少、物価高騰、デジタル化への対応など、大きく変化しています。こうした時代だからこそ、商工会議所には、企業の声を受け止め、必要な支援につなげ、地域経済全体を前に進めていく役割が求められています。

第39期では、「Forward!」〈企業と共に札幌の成長を目指す〉をスローガンに掲げました。企業の挑戦を支え、その力を札幌の成長につなげていく。その思いを大切にしながら、会員企業の発展と地域経済の活性化に取り組んでまいります。

第39期スローガン「Forward!」に込めた思い
犬嶋 「Forward!」という言葉には、変化の時代でも前へ進んでいくという強い思いを感じます。今期の重点をお聞かせください。

安田 第39期では、大きく二つの基本方針を掲げています。

一つ目は、中小企業・小規模事業者の経営力向上支援です。経営支援を通じて、人手不足対策、稼ぐ力の向上、価格転嫁・取引適正化支援など、企業の実情に応じた支援を充実させてまいります。

二つ目は、新たな価値の創出と地域活性化です。高付加価値化の後押しやまちの賑わい創出、都市機能の向上などを通じて、札幌の成長機会



対談に臨む女性会
(中央) 犬嶋会長、(左奥) 田端副会長、
(右前) 総務・広報部会長 鈴木部会長

を地域企業の発展に結びつけていきます。

これらを進めるためには、商工会議所自身の組織基盤を強化し、より多くの企業の声を聴くことが重要です。参画いただく企業の輪を広げ、その声を力に変えながら、会員企業の発展と札幌の成長につなげてまいります。

犬嶋 女性会では、「挑戦と変革」さらなる女性活躍推進と連携の深化と進化」を今期の基本方針に掲げました。札幌商工会議所のスローガンを受け、新たな挑戦を重ねていくという思いを表したものです。女性会は来年度で創立65周年を迎えます。先輩方の歩みを大切にしながら、次の世代へつないでいきたいと思っています。

会員拡大について
犬嶋 第39期では、札幌商工会議所の会員数を現在の約2万2千社から2万5千社へ拡大するという大きな目標を掲げられていますね。

安田 はい。会員拡大は、単に会員数を増やすことが目的ではありません。商工会議所の力の源泉は、会員企業の皆さまの声にあります。多く

業種や世代を超えたつながりをさらに広げ、会員一人ひとりが前向きに挑戦できる場づくりに努めてまいります。本日は貴重なお話をいただき、誠にありがとうございます。

安田 こちらこそ、ありがとうございます。女性会の皆さまのますますのご活躍を期待しております。